

桜川市が

「地域づくり総務大臣表彰」受賞

「長年の「住民と行政の協働のまちづくり活動」が評価」

表彰状を手にする中田市長



総務省が実施している、魅力ある地域づくりに顕著な功績のあった自治体および地域づくり団体などを表彰する「地域づくり総務大臣表彰」の表彰式が、昨年12月に東京都千代田区のグランドアーク半蔵門で行われ、桜川市が地方自治体表彰を受賞しました。

この表彰は、全国各地でそれぞれの地域をより良くしようと頑張る団体、個人を表彰することにより、地域づくりの情熱や思いを高め、豊かで活力ある地域社会を構築するために行われています。

桜川市は、地域住民と行政が一体となり、歴史的町並みや伝統的建造物の保全活動、真壁のひなまつりにおける観光客のおもてなし、歴史的景観に配慮し

た都市基盤施設整備などを行っています。行政だけでなく、地域住民との協働による長年の取り組みであるとともに、ハードとソフト事業が良く連携し、歴史を生きのまま保全していることが評価され、今回の受賞となりました。



重要伝統的建造物群保存地区の町並み散策には多くの観光客が訪れています。



おもてなしの心をもって、観光客に接している真壁のひなまつり

桜川芸術祭 vol.2

元気なアートコラボラボ

「ねえ、なんで星を見上げるの？」

2011

1月19日〜30日にかけて、笠間市の茨城県陶芸美術館県民ギャラリーで、アーティストと障がい者とのアート作品展が開催されました。主催は元気なアートプロジェクト実行委員会（吉原毅委員長）で、昨春の作品展に続き、今回で2回目となります。

桜川芸術祭のテーマは、「ねえ、なんで星を見上げるの？」。画家で絵本作家の城彰宏さん、舞踏家の南阿豆さん、美術家の出町光識さんの3人のアーティストが、藤田昭さん（福祉作業所「時計台」）、白井由佳利さん（真壁授産学園）、小田島俊夫さん（真壁厚生学園）とパートナーを組み、昨年9月からワークショップをしながら作品を制作しました。

会場には、全員で制作した「星に届く木」を中心に、城&藤田さんの明るい色彩の絵画「雪」サンタクローズ」や、出町&小田島さんのインスタレーション「Clay ☆ Communication」、南&由佳利さんの「79%手つな

ぎの花」、昨年のコラボパートナーの絵画、陶作品を含め、約100点が並びました。

19日にはアーティストトークとダンスワークショップ、23日には、南&由佳利さんのダンスパフォーマンス「Hello, Nice to meet you」が披露されました。障がい者の天性の感覚や表現がアーティストと出会うことで、楽しい、ときに静謐な世界が広がっていました。

アートの大きな力が、障がい者の皆さんやご家族・施設関係者の方々に認識されています。



会期中は、個性豊かな作品を鑑賞に多くの方が会場を訪れていました。

TAKADA
タカダメガネ
 ☎0296-76-1147
補聴器センター
 メガネ、補聴器のことならお任せください。

運転免許 春のスピードプラン実施中!
 明野自動車学校のスピードプランならこれからでも、就職・入学・進学前の免許取得がOK!
 スピードプランの一例 **3/6** 入校 **4/5** 卒業 **3/10** 入校 **4/10** 卒業 **随時入校可**
 土、日OK、夜8時まで教習、送迎バスあり(無料)、ローンあり
 お問い合わせ **公認 明野自動車学校** ☎0296
 ホームページ **明野自動車学校** (検索) (52) 2811